

## 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。  
このたび、下記検査項目の内容を一部変更させていただきますので、  
ご案内申し上げます。  
何卒ご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

### 記

- 実施日 2024年 12月 6日（金）ご依頼分より
- 検査内容変更項目

● 肺サーファクタントプロテインD（SP-D）	● TARC（Th2ケモカイン）
● インターロイキン-6（IL-6）	● コレステロール分画
● 薬剤によるリンパ球刺激試験（DLST）	● ビタミンB <sub>1</sub>
● ビタミンB <sub>2</sub>	

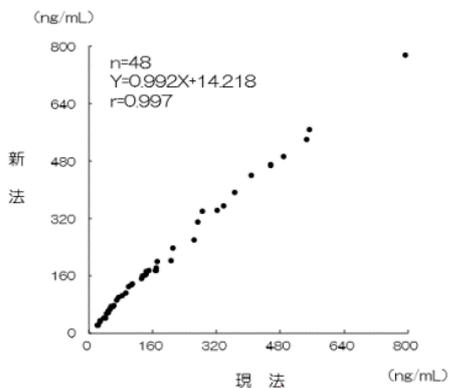
- 検査変更内容

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考
0932	肺サーファクタントプロテインD（SP-D）	検査方法	ラテックス免疫凝集法	CLEIA	同性能の試薬への変更、検査方法の変更
1208	TARC（Th2ケモカイン）	報告範囲	10未満、 10～99990000	100未満、 100～99990000	同性能の試薬への変更、報告範囲の変更
1039	インターロイキン-6（IL-6）	項目コード	1049	1039	同性能の試薬への変更、項目コード、検査方法、基準値、報告範囲の変更
		検査方法	CLEIA	ECLIA	
		基準値	5.8以下（pg/mL）	7.0以下（pg/mL）	
		報告範囲	0.3未満 0.3～999、1000以上	1.5未満 1.5～99900000	

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考	
0223	コレステロール分画	検体量	0.5 (mL)	0.2 (mL)	適切な検体量への変更	
1816	薬剤によるリンパ球刺激試験 (DLST)	総合検査案内欄外備考 ※薬剤によるリンパ球刺激試験(DLST)の検体について7及び8の文章	「覚醒剤取締法」別表	「覚醒剤取締法」第三章および別表	適切な表記へ変更 (各種ガイドラインの表記)	
			覚醒剤原料	覚醒剤		
0172	ビタミンB <sub>1</sub>	採取容器	B11	B10	遮光対応漏れを防止するため、採取容器の変更	
		保存方法	遮光凍結	凍結		
		総合検査案内備考欄	遮光容器に採血し、よく混和させ、凍結してご提出ください。	注：ガラス容器の場合は検体をプラスチック容器に移して凍結してください。		
0173	ビタミンB <sub>2</sub>	採取容器	B11	B10	遮光対応漏れを防止するため、採取容器の変更	
		総合検査案内備考欄	遮光容器に採血し、よく混和させ、凍結してご提出ください。	注：ガラス容器の場合は検体をプラスチック容器に移して凍結してください。		
※ビタミンB <sub>1</sub> 、ビタミンB <sub>2</sub> 新容器情報		※容器番号 B11  容器容量：真空採血管4mL 内容：EDTA-2Na 6.75mg 貯蔵方法：室温 有効期間：製造から1年6ヵ月				※容器変更については、2024年12月以降、順次の切り替えをさせていただきます

## ● 肺サーファクタント プロテインD (SP-D)

### ● 相関図



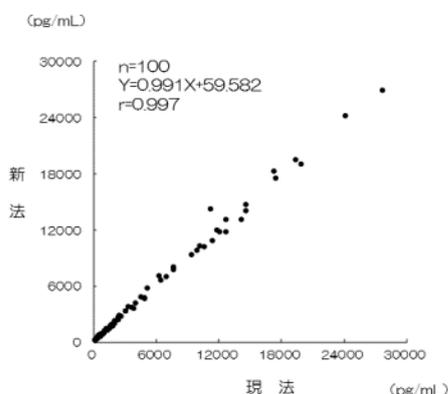
(外部委託先データ)

### ● 参考文献

(検査方法参考文献) 関根 かりん, 他: 医療検査と自動化49 (3) : 186~190, 2024.

## ● TARC (Th2ケモカイン)

### ● 相関図



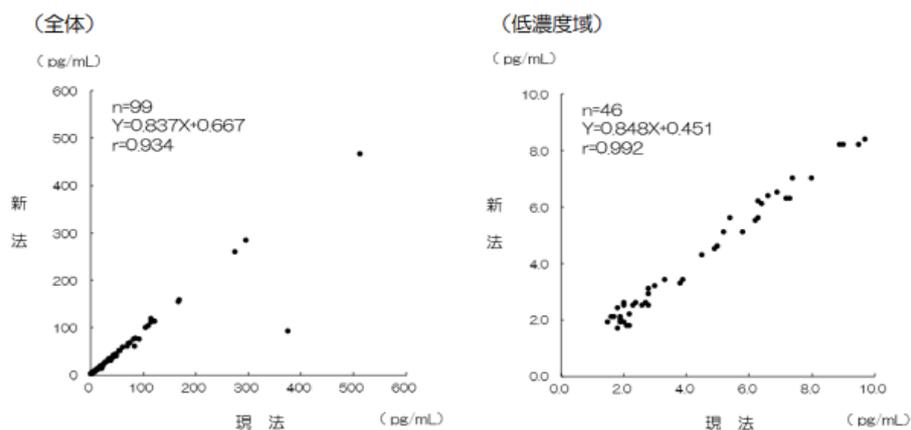
(外部委託先データ)

### ● 参考文献

(検査方法参考文献) 安江 智美, 他: アレルギーの臨床 34 (10) : 880~885, 2014.

## ● インターロイキン-6 (IL-6)

### ● 相関図



(外部委託先データ)

### ● 参考文献

(検査方法参考文献) 文献投稿準備中です。